

平成17年度 事業報告 総括表
(期間:平成17年4月1日～平成18年3月31日)

※実施状況(○:実施・決算済み △:開催途中 ×:未実施 通年:通年事業)

水色は事業計画にはない、新規事業です。

一、研究・啓発・普及に関する事業	実施状況	会計額	一般の配分 コード代	決算計(実績)	実施時期等	実質 人数	事業報告 No	実施報告
1 企画展 「吉野作造と関東大震災」	○	¥380,604	¥0	¥380,604	11/6～12/11	27	1-1	吉野の目から見た大震災と、震災がもたらしたものは何だったのかを紹介しました。 I 震災の被害と吉野の行動、II 震災後の思想と活動 展示解説:11/19、13時30分
2 研究紀要第3号	○	¥155,440	¥0	¥155,440	3/1	0	1-2	印刷部数:800部(A4番、130～ページ)
3 吉野作造講座事業 (館長講座含む)	○	¥46,696	¥41,600	¥88,296	5/14、5/28、 6/4、6/25、 7/2、8/20、 8/27、9/10	186	1-3	講座内容:「戦後60年(昭和80年)明治・大正という過去を想い戦後を考える」 講師:田中館長(1～2回、5～8回講師) 高橋よし子氏(第3回講師)、後藤一藏氏(第4回講師) 受講料:1200円(受講回数に関係なし)
4 館長研究事業 吉野作造講座(作文募集)	○	¥6,690	¥150	¥6,840	3/11	15	1-3	作文募集内容 ①戦争中のこと ②昭和20年8月15日の玉音放送のこと ③戦後のこと 講座内容:戦後60年—明治・大正・昭和という過去を想い戦後を考える 吉野作造講座で受講された方を対象に、作文を募集し、発表してもらいました。
5 講演会 「吉野作造研究とわたし」	○	¥66,739	¥0	¥66,739	7/24	44	1-5	講師:太田雅夫氏 演題「吉野作造研究とわたし」
前年度の精算	○	¥20,000	¥0	¥20,000	-	-	-	前年度事業の残額精算
(A)・・・合計		¥676,169	¥41,750	¥717,919	-	272	-	-

二、情報の収集発信・交流事業	実施状況	会計額	一般の配分 コード代	決算計(実績)	実施時期	実質 人数	事業報告 No	実施報告
1 吉野作造資料収集	通年	¥613,455	¥0	¥613,455	通年	-	-	吉野作造関係の資料収集。
2 全国ネットの構築	通年	¥110,050	¥0	¥110,050	-	-	-	読売・吉野作造受賞者および吉野関係者とのネットワーク構築のため、東京にて、阿川尚之氏(読売・吉野作造受賞者)との話し合いを開催。 今後、継続的に情報交換などを行い、ネットワーク作りをする。
3 吉野を語る番組 (オフ・トーク通信)	通年	¥0	¥0	¥0	通年	-	-	各種イベントの取材(GWイベント2005、花火大会特別イベント)を受け、放送されている。
4 情報館検索システム	△	¥0	¥0	¥0	-	-	-	-
(B)・・・合計		¥723,505	¥0	¥723,505	-	0	-	-

三、市民生活と政治の関わりを学習する事業	実施状況	会計額	一般の配分 コード代	決算計(実績)	実施時期	実質 人数	事業報告 No	実施報告
1 読売・吉野作造賞 受賞者講演会	△	¥341,624	¥0	¥341,624	1/28	85	-	講師:阿川尚之氏 演題:最高裁から見た現在のアメリカ
(C)・・・合計		¥341,624	¥0	¥341,624	-	85	-	-

四、市民参加型まちづくりを学習する事業	実施状況	会計額	一般の配分 コード代	決算計(実績)	実施時期	実質 人数	事業報告 No	実施報告
1 吉野を知る創作事業 (兄おとうとチケツ活用事業)	○	¥256,760	¥0	¥256,760	1/24～2/28	481	4-1	対象:通常入館者(高校生含む)、読売・吉野作造賞受賞者講演会参加者 兄おとうとチケツがあたりある専用の申込み用紙に記入し、抽選箱に入れらう。 抽選の結果、兄おとうとチケツが当たる事業。
(D)・・・合計		¥256,760	¥0	¥256,760	-	481	-	-

五、広報事業	実施状況	会計額	一般の配分 コード代	決算計(実績)	実施時期	実質 人数	事業報告 No	実施報告
1 吉野作造記念館だより発行 ①記念館だより13号発行 ②記念館だより14号発行	○	¥292,091	¥0	¥292,091	11/1	0	5-1	30,000部を発行。
2 記念館に親しむための 各種イベント事業 ①GWイベント2005 ②花火大会特別イベント	○	¥80,722	¥0	¥80,722	5/3・4・5	929	5-2	アニメ上映、みんなであそぼう、こいのぼり作成、アイスクリーム等の販売を行いました。 ボラニア協力として、誠真短期大学より11名、他関係者8名の協力を頂きました。
3 広報への情報掲載 及びPR資料の発送事業	○	¥16,380	¥0	¥16,380	-	0	-	吉野作造記念館の情報をウェブサイトに掲載しました。
4 ホームページ活用事業	通年	¥393,750	¥0	¥393,750	通年	0	-	イベント・事業の告知、事業の報告など、新しい情報を掲載。 専門の業者による、ホームページのリニューアル。今まで以上に広報を強化する。
5 多角的な広報事業 (記者クラブとの懇談会)	○	¥12,000	¥0	¥12,000	1/23	0	5-5	1月23日16時よりパソコンでの懇談会を行いました。 懇談会参加:仙北新聞・毎日新聞 積極的な意見交換が行われました。
6 GWイベント横断作成	○	¥110,376	¥0	¥110,376	-	0	-	GWイベントの横断を作成しました。 (取り外し可能、継続的に使用できる横断、当館正面上口に設置)
(E)・・・合計		¥1,550,353	¥0	¥1,550,353	-	1,079	-	-

六、その他	実施状況	会計額	一般の配分 コード代	決算計(実績)	実施時期	実質 人数	事業報告 No	実施報告
1 サーベンス・保管強化事業	○	¥221,025	¥0	¥221,025	-	0	-	当館に所蔵しているVHSテープ・オーディオカセットテープを DVD・MDへデジタルし、映像や音で記録した資料を保存。 今度としては、DVD・MD機器の購入のみ実施。
2 事業予備費	-	¥0	¥0	¥0	-	0	-	-
3 吉野作造講座(入門編) ※こまつ屋演劇「兄おとうと」含む (古川市との共催事業)	○	¥0	¥0	¥0	6/18、7/16 8/13、9/17 10/15、11/19 12/17、2/18	0	-	吉野作造講座の入門編として、吉野作造の生涯をわかりやすく紹介しました。 講師:田沢主任研究員、井上ひさし氏(12/17のみ) 受講料1000円
4 共同企画展 「戦時下女学校の生徒勤労動員」 (宮城学院との共催事業)	○	¥45,675	¥0	¥45,675	展示期間 9/17～10/11	481	6-4	戦時下に行われた宮城県下の女学校全37校の生徒勤労動員の姿を伝えるため に企画したもの。 9/24には、宮城学院女子大の大平聡教授による講演会を開催しました。 (講演会参加人数 名)
5 ライブラリーコーナーの作成 (読売・吉野作造賞紹介)	△	¥2,688	¥0	¥2,688	-	0	-	読売・吉野作造賞や受賞された方を紹介するコーナー。 プロフィールや書籍や写真などを使い、分かりやすく紹介。
(F)・・・合計		¥269,388	¥0	¥269,388	-	481	-	-
総計 (A)+(B)+(C)+(D)+(E)+(F)	-	¥3,817,799	¥41,750	¥3,859,549	-	2,398	-	-